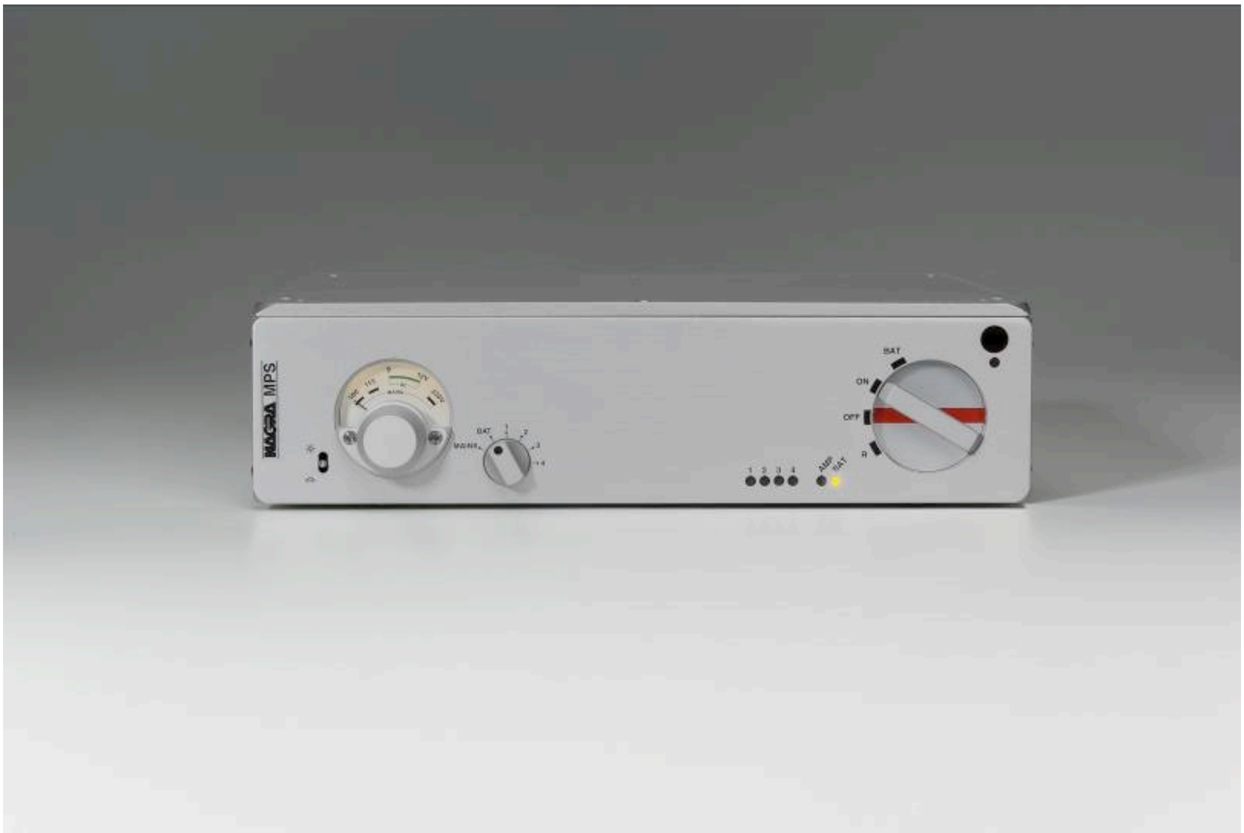
MPS- Multiple Power Supply

取扱説明書



株式会社 太陽インターナショナル
〒 103-0027
東京都中央区日本橋 2-12-9 日本橋グレイス 1F
Tel：03-6225-2777　Fax：03-6225-2778
<URL> http://www.taiyo-international.com
<mail> info@taiyo-international.com

目次

安全のための重要な注意事項 3
保護 3
はじめに 4
　パッケージ内容 4
設置 5
　設置上の注意 5
　リアパネル 5
　フロントパネル 6
　AC 電源との接続 6
　出力について 7
　NAGRA 機器を MPS に接続する 7
　NAGRA BPS を接続する 7
　フューズの交換 8
　MPS の操作 8
　NAGRA モジュロメーターについて 9
　LED とモジュロメーターの輝度調整 9

リモートコントロールについて......10
　リモートコントロールの初期設定......10
　デバイス番号の変更......10
MPS とユニバーサルリモートを使用する場合......10
MPS バッテリーオプション......11
　チャージ、駆動時間......11
ケースクリーニング......11
仕様......12
お問い合わせ......12

安全のための重要な注意事項

・本機をご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
・定格電圧ＡＣ 100V にてご使用下さい。
・付属の AC 電源ケーブルは、本機専用ケーブルですので他の機器に使用しないで下さい。
・ケーブル等の接続はこの取扱説明書に従って確実に行って下さい。不完全な場合には接触不良を招き、火災の原因になります。
・ＡＣ電源ケーブルをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。コードを無理に引っ張ったりして抜くと断線又は接触不良を招き、感電や火災の原因になります。
・ＡＣ電源ケーブルを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、継ぎ足す等の加工は行わないで下さい。火災や感電の原因になります。
・本体を開けないようにしてください。本機の改造や部品の変更は絶対しないようにして下さい。火災や感電、故障、ケガの原因になります。
・水など塗れた手で電源ケーブルを抜き差ししないで下さい。感電の原因になります。
・本機内部に水をこぼしたり、ピン等の金属類を入れないで下さい。感電や火災の原因となります。
・万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態が起きた場合は、すぐにＡＣ電源ケーブルを抜き、異常状態がおさまったことを確認してからお買い求めの販売店、又は当社サービス課まで修理を依頼して下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
・本機を設置する際にはこの取扱説明書に従って確実に行うようにして下さい。
・本機の取り出し、及び設置する際には細心の注意をし、慎重に行うようにして下さい。落下等でケガや物損を招く原因になります。
・湿度の多い場所で使用しないで下さい。結露等により故障の原因となります。
・ゴミやホコリの多い場所では使用しないで下さい。
・室内温度が５℃～４０℃の範囲でご使用下さい。
・振動が多く、水平でない場所には設置しないで下さい。機器の落下等でケガや物損を招く原因になります。
・オーディオラック等に納めてご使用になる場合、通風をしっかり取るなど熱のこもりには充分注意して下さい。故障の原因になる場合があります。

保護

雷の発生が予想される場合や雷が発生している場合には誘導雷等に対して内部の回路のダメージメージを回避するため、アンプのAC電源ケーブルは抜いておいてください。他のオーディオ、ビデオ等の機器も同様に AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。また長期間使用しないときにも AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。

※ この取扱説明書をよく読みご使用ください。故障につながるような誤用の場合には、保証期間中であっても保証致しかねますのでご注意ください。

はじめに

NAGRA MPS をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
ナグラはプロオーディオ、国家安全保障局、軍事産業などにおいて半世紀の経験を持つクデルスキーグループのエンジニアチームによって設計、制作、製造された世界最高水準の製品です。
1951 年の創業以来、ナグラは音質の絶対評価において、世界各国のユーザーから信頼され 、優れた音質の製品をお届けしてまいりました。その製品に対しては数多くの賞を頂いておりますが、中でもアカデミー賞オスカーを３回、エミー賞を１回授与されたことは特筆に値するものと自負致しております。
ハイファイ製品とプロ用の録音機はナグラの誇るエンジニアリングチームによって制作されたものです。ナグラの制作哲学は、技術革新と最新技術を投入して、高品位部品を投入し、優れた音質と耐久性のある製品を皆様にお届けすることです。ハイエンドオーディオ製品はナグラ独特の革新的なデザインによって、ナグラが独自に培ってきた専門知識の新たな活躍分野を目指します。
ナグラ製品をお求めくださいまして、心より深謝申し上げます。

パッケージ内容

・MPS 本体
・AC ケーブル
・取扱用マイクロファイバー手袋
・本取扱説明書
・保証登録書

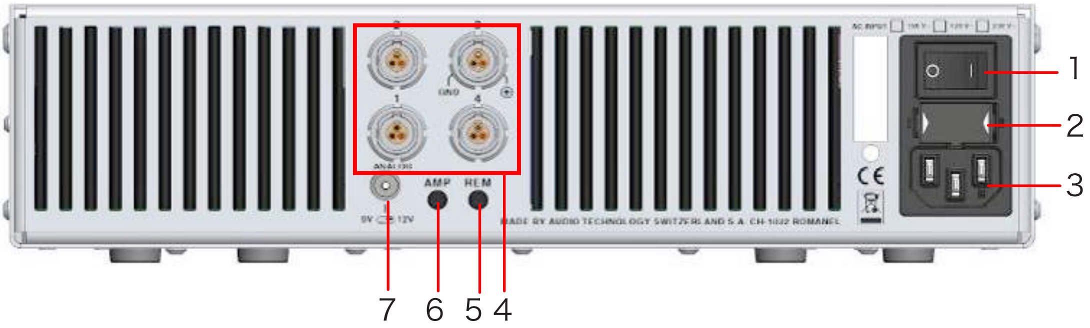
設置

設置上の注意

本機は室内で快適な環境に置かれることを前提に設計された機器です。火災、電気ショックなどの危険を避けるために、湿気の多い環境には設置しないで下さい。
本機の底板にある換気孔をふさがないようにご注意下さい。

ナグラ MPS は安定した場所に置いてください。ナグラ VFS(非共振板) のご使用をお勧めします。VFS は 2 枚のアルミプレートを、それぞれ異なる周波数の振動を吸収するので、とても効果的です。

リアパネル

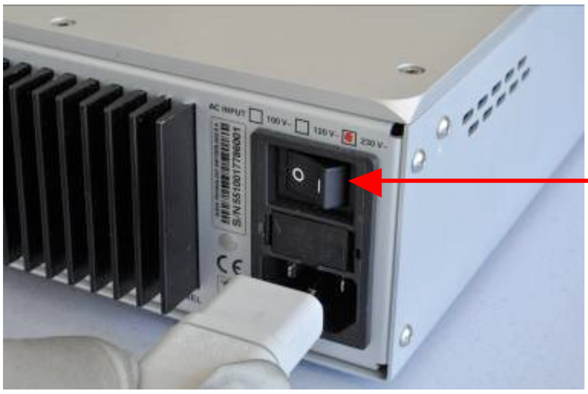


1. AC スイッチ (O = ON)
2. フューズホルダー
3. AC 入力
4. 12v　出力（Nagra　DC パワーケーブル専用）
5. ホームオートメーション用 1/8 インチジャック入力
6. 外部接続機器用 1/8 インチジャック（AMP とマーク）
7. DC 出力コネクター、BPS 用電圧セレクター

フロントパネル

1. 赤外リモートコントロール受光部
2. LED リモートコントロールインジケーター
3. メインセレクター : R（リモート）, OFF, ON, BAT(バッテリー：オプション)
4. LED　BAT, バッテリー状況
5.LED　 AMP, 出力トリガー状況 , 点灯時 On
6. LED　出力 1 - 4 状態
7 モジュロメーターセレクター : AV 電圧 , バッテリー電圧 , 各出力電圧
8. モジュロメーター
9. モジュロメーター、LED 輝度セレクター

AC 電源との接続



フロントパネルセレクターは OFF の位置に , 電源スイッチは “O” の位置に。パワーケーブルをリアパネルのコネクターに装着。

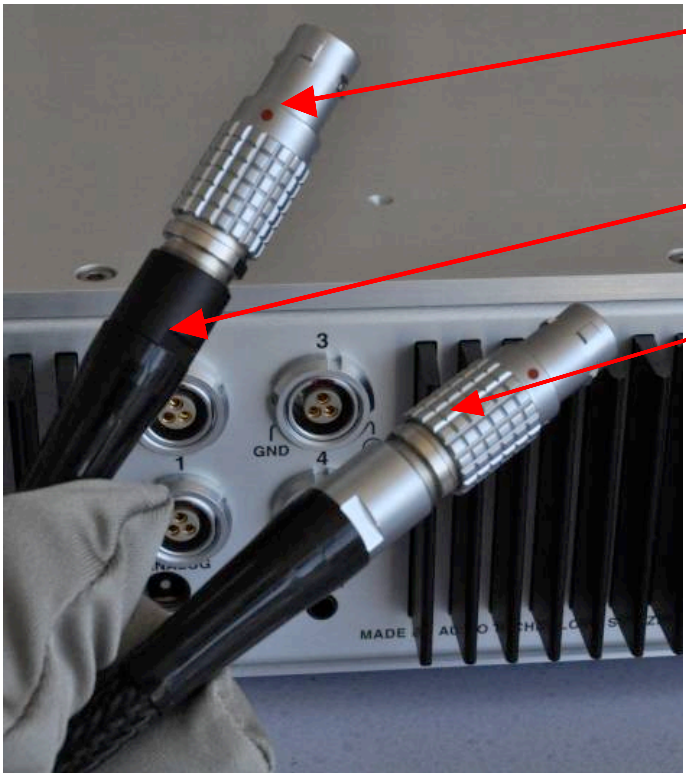
この時点でスイッチを “I” の位置にして、AC 電源を MPS に供給 .

-

出力について

出力 (Output) 1- 4 は同じです。お互いに完全隔離されていますので、デジタル、アナログ機器との接続にかかわらず、どの出力を使用してもかまいません。MPS にバッテリーオプションが装備されている場合には、バッテリー出力 1 がバッテリー電源となりますので、フォノアンプなどのアナログ機器との接続を推奨します。特に、VPS などのフォノステージをご仕様の場合はバッテリー出力は効果があります。第 5 出力は出力 1 と平行に出力されます。オプションでバッテリーを搭載の MPS では、同時にバッテリー電源で Jazz と BPS が使用できます。

NAGRA 機器を MPS に接続する



LEMO プラグは正しい接続のためにの赤いマークが上に向くように使用します。DC ケーブルには方向があります。

片方には黒いリングがあり（写真左）MPS 出力に接続します。

もう一方はアルミ地肌のままで、ソース機機に接続します。

ケーブルを正しく装着するとカチッと音がします。この音はケーブルが確実に接続されたことを意味します。

DC ケーブルを外す場合には、LEMO 端子のギザギザがある部分を持ち、そっと引き抜きます。

Nagra BPS との接続

BPS を接続するには、出力 1 の直ぐ下にあるコネクターを使用します。ナグラ BPS ケーブルを使用し、BPS に接続するだけです。BPS 出力の下に位置する出力電圧セレクターを 9 v の位置にします。(セレクタースイッチを左側に)

BPS　DC プラグと Lemo コネクターは隔離されておりませんので、出力 1 をアナログ機器に接続することを推奨します。

出力電圧セレクターの 12 V の位置は現時点の製品には使用できませんが、将来を考慮して設けてあります。

フューズ交換

フューズホルダーには交換用のフューズが入っています。(左側のフューズ)フューズタイプは FST 5x20mm,115V(250V) 1.25A です。 フューズ交換の直後にフューズが飛んだ場合には販売店にご連絡ください。

MPS の操作

メインセレクターの機能は以下の通りです。

R → (Remote) MPS はリモートコントロールによって電源のオン、オフ、入力トリガーなどができます。詳しくは 10 ページをご参照。

OFF → MPS はスタンドバイ状態。内部バッテリー装着（オプション）の場合はチャージモードとなっています。

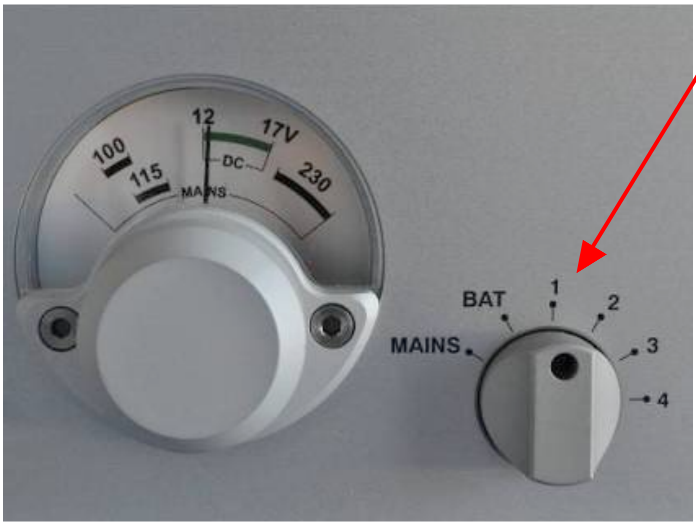
ON → 順番にパワーがスタートします。出力 1 – 4 がスタートし、AMP 出力がスタートします。詳しくは 11 ページで。

BAT → MPS はオンの状態になり、出力 1 はバッテリー電源となります。(バッテリーをオプションで追加した場合)

パワーダウンの順番は上記と全く逆の順番となります。最初に AMP がオフになり、その後出力 4 から始まって 1 がオフになります。このため、とてもスムーズなパワーのオン、オフ切り換えとなり、スピーカーからのノイズもありません。

NAGRA モジュロメーターについて

モジュロメーターは 1952 年に登場したナグラブランドの第 2 世代テープレコーダー、Nagra II から受け継いだ伝統のメーターです。ナグラモジュロメーターは正確なモジュレーションメーターで、本機の状態を正確に表示します。



このセレクターを回転させることによって、希望する情報が得られます。

MPS の場合、モジュロメーターは以下の情報を提供します。　.

MAINS は AC 電源の電圧を表示します。日本では 100V ですが、場合によっては電圧のばらつきがあるかもしれません。名目電圧は 100V, 115V,230V となっています。実際には 100V では 90-110V の変動に対応します。もし、90V よりも下回った場合には、電源に問題が生じていることになります。MPS は電圧のみを表示します。

BAT は 12-17v 範囲でバッテリー電圧レベルを表示します。100% チャージされた状態のバッテリーは 16.8v です。バッテリーが 13v 近辺まで下がった場合、MPS は自動的に充電を開始します。バッテリーがない場合には、指針は左側に振り切れた状態になります。
(バッテリー電源はオプションです)

1, 2, 3, 4 の位置はその関連するDC電圧出力レベルを表示します。通常のレベルは12.3vです。従って指針は 12V を若干上回った位置にあるはずです。（写真の通り）もし電圧が大きく異なっていた場合には、販売店にご相談ください。

LED とモジュロメーターの輝度調整

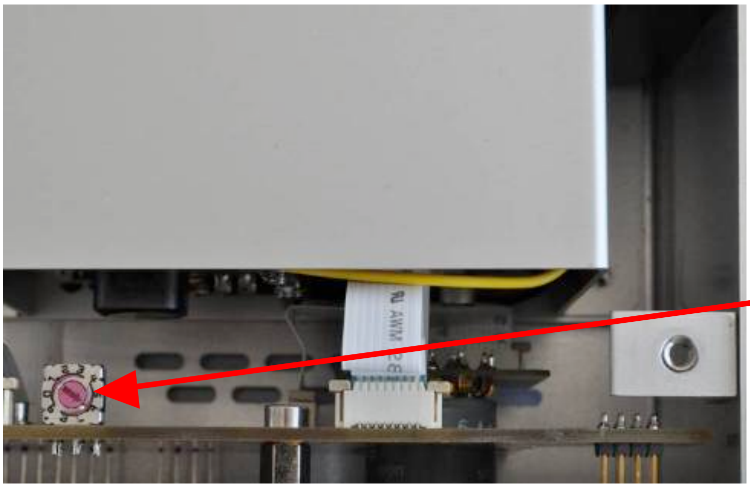
モジュロメーターのバックライトと LED の輝度を調整するスイッチです。スイッチを上に押すと輝度が高くなり、下に押すと低くなります。輝度レベルは 7 段階です。

リモートコントロールについて

リモートコントロールの初期設定

Nagra MPS は工場出荷時の設定のリモートコントロールデバイス番号は 6 となっています。

番号変換する



他のデバイス番号をご希望の場合、MPS をオフにして電源ケーブルを抜きます。その後、天板を開けます。セレクターはフロントパネル基板の右側にあります。
(写真はバッテリーの装着された MPS)

0 位置はフィリップス RC5 フォーマット 。1-6 はナグラ RCU, RCU II　リモートコントロールトランスミッターに対応します。どれかご希望の番号にセレクター番号を合わせるだけです。これで MPS はその番号に反応します。

MPS とユニバーサルリモートの使用する場合

0 位置の上にあるセレクターを確認してください。MPS はフィリップス RC-5 のコードにフォーマットされたリモート信号に連動します。 MPS はシステム番号 7 に割り当てられています。機能 12 のスタンドバイはユニットをオン、オフするために利用されます。

MPS バッテリーオプション

オプションのバッテリーはクリーンで雑音のない DC をバッテリーから供給します。AC 電源からは隔離されています。バッテリー電源が装着されていれば、MPS は自動的にバッテリーを扱います。以下の表は LED による状況表示です。

Main セレクター	BAT LED 状態	Battery 状態	出力 1 電圧ソース
ON	点滅	チャージ中	AC電源から
ON	Off	フルチャージ状態	AC電源から
BAT	On	Output 1に接続	バッテリーから
BAT	点滅	チャージ状態	AC電源から
OFF	点滅	チャージ状態	オフ
OFF	Off	フルチャージ状態	オフ

注意：バッテリー位置が選択されていて、バッテリーが十分チャージされていない場合には MPS は自動的にチャージを開始します。充電中の出力 1 は AC 電源からパワーが供給されており、バッテリーからではありません。

チャージ時間、駆動時間

チャージに要する時間は、出力がオフの時に 8 時間ほどです。

MPS がオンになっている状態でバッテリー チャージが行われていれば、チャージ時間はさらにかかります。

メインセレクターをオフの位置にしても、MPS はバッテリーをチャージし続けます。バッテリーチャージ中は、リアパネルの AC メインスイッチはオン (I) の位置でなければなりません。

接続機器	動作時間
CDC	11時間
Jazz	8時間
Melody	49時間
PL-L	7.5時間
VPS	6.5時間
BPS	98時間

PL-P は MPS とは互換性がありません。
もし BPS を他の機器と同時に接続した場合には、
バッテリー動作時間は若干少なくなります。

ケースのクリーニング

MPS シャーシをクリーニングする場合は、ソフトな布を若干しめらせて使用します。汚れ取りなどは腐食の原因となるので使用なさらないでください。

仕様

互換性	Nagra PL-L, VPS, BPS, Jazz, Melody preamplifiers, Nagra CD players	
外部出力	12V DC	Lemo コネクター
BPS 出力	9V, 100 m A	
ライナー　ノイズ	最大 100μV	10Hz-300kHz
ライナー　ノイズ（BPS 出力）	最大 150μV	10Hz-300kHz
バッテリー モジュール容量	6.75AH	オプション
メイン電源	100,　115 又は 230VAC	±10%
消費電力	最大 60W	待機＜ 10mW
寸法　L×W×H (コネクターは含まない)	277×268×73mm, 又は 10.9×10.6×2.9inches	
重量	4.9kg（バッテリーなし） 5.6kg（バッテリーあり）	

※ 本機の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

株式会社 太陽インターナショナル
〒 103-0027
東京都中央区日本橋 2-12-9 日本橋グレイス 1F
TEL：　03-6225-2777（代表）
　　　　03-6225-2779（サービス課）
FAX：　03-6225-2778
ホームページ：　http://www.taiyo-international.com